

■樺山資紀 海軍軍人(元帥)、政治家。海相時代に“蛮勇演説”で物議をかました。

かばやますけのり

大塩平八郎乱1837＝ 薩摩藩士橋口与三次の三男として鹿児島城下に生まれる。

長兄はのち元老院議員・次兄は<寺田屋事件>で死去。

阿部正弘首座1845＝ 8歳：

孝明天皇・・・1846＝ 9歳：

ペリー来航・1853＝16歳：

安政大地震・1855＝18歳：

桜田門外変・1860＝23歳：

8月18日政変 1863＝26歳：同藩士樺山四郎左衛門の養子となり、**薩英戦争に従軍**、

禁門の変・・・1864＝27歳：

明治維新・・・1868＝31歳：**戊辰戦争には各地を転戦**、

廃藩置県・・・1871＝34歳：**陸軍に出仕し、大隊長、陸軍少佐となる。**

学問のすすめ1872＝35歳：熊本鎮台第二分営隊長となって郷里の鹿児島に赴任、

明治6年政変 1873＝36歳：副島種臣外務卿に随行して清国に赴き、台湾原住民による漂流漁民殺害事件の交渉に当たり、

佐賀の乱・・・1874＝37歳：台湾征討を主張し、谷干城に従い出征、中佐となる。

三つの反乱・1876＝39歳：熊本鎮台参謀長兼熊本衛戍司令官となり、

西南戦争・・・1877＝40歳：西南戦争には熊本城を固守して負傷。

大久保暗殺・1878＝41歳：**大佐、近衛幕僚参謀長**、

明治14年政変1881＝44歳：**警視總監兼任、ついで陸軍少将に進み、自由民権運動に対処すると、**

新体詩抄・・・1882＝45歳：

岩倉具視没・1883＝46歳：***海軍大輔に転じ、**

秩父事件・・・1884＝47歳：子爵授与。

内閣発足・・・1885＝48歳：海軍中將に昇進し、

帝国大学始・1886＝49歳：***以降、西郷従道・大山巖海相のもとで海軍次官を務め、**

国民之友始・1887＝50歳：その間、欧米に派遣され、

初の対等条約1888＝51歳：諸国を視察して帰国。

帝国憲法発布1889＝52歳：

帝国議会始・1890＝53歳：***第1次山県内閣の海相となり、**

足尾鉍毒始・1891＝54歳：***第1次松方内閣にも留任。’日本の今日あるは薩長内閣の為’とする“蛮勇演説”をおこない物議をかます。**

大本教・・・1892＝55歳：***河野敏鎌内相の選挙干渉善後措置に反対して、内閣を瓦解に追いこみ、枢密顧問官に転じたが、**

日清戦争始・1894＝57歳：**日清戦争には現役に復し、海軍軍令部長として功をあげ、**

日清戦争終・1895＝58歳：**海軍大将に昇進して、初代の台湾総督となり、伯爵授与、現地住民の反乱鎮定に当たる。**

白馬会・・・1896＝59歳：再び枢密顧問官、さらに第2次松方内閣の内相、

子規句歌革新1898＝61歳：**第2次山県内閣の文相に起用されたが、**

ビアノ国産化・1900＝63歳：***内閣総辞職で下野、政界の第一線から退き、**

以後、専ら郷里出身の子弟のための教育事業・社会事業に尽力。

日比谷公園・1903＝66歳：**元帥となり、**

日露戦争始・1904＝67歳：三度枢密顧問官となって、以後没するまで在任。

日露戦争終・1905＝68歳：

伊藤博文暗殺1909＝72歳：

本格政党内閣1918＝81歳：

水平社結成・1922＝85歳：**没した。**